

令和6年度 事業所向け放課後等デイサービス自己評価表 （リカバリー富士）

令和6年7月実施

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		・指導訓練室、多目的室、静養室を利用しているため適切であると考え る。
	② 職員の配置数は適切であるか	○			・現時点では職員基準の一定数を満 たしている為、適切である。
	③ 事業所の設備等について、バリアフ リー化の配慮が適切になされている か			○	・玄関の段差、階段など配慮されて いない箇所があるが、賃貸物件の 為、バリアフリーに改装出来ないの が現状で車椅子の対応も不可。
業務改善	④ 業務改善を進めるための PDCA サ イクル（目標設定と振り返り）に、 広く職員が参画しているか	○			・朝礼、終礼時には振り返りや反省 等を行い、対策や改善に繋げてい る。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等 によりアンケート調査を実施して保護 者等の意向等を把握し、業務改善に つなげているか			○	・全家庭に意見の聴取を行い活動内 容改善に向けて行動している。 また、送迎時に情報収集を行い、意 見交換を行っている。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会 報やホームページ等で公開している か	○			・自社ホームページにて公開をして いる。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価 結果を業務改善につなげているか			○	
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研 修の機会を確保しているか	○			・コロナの関係で研修の回数は減っ ているが定期的に研修に参加してい る。また研修後のフィードバックも 職員間で共有をしている。

令和6年度 事業所向け放課後等デイサービス自己評価表 (リカバリー富士)

2P / 5P

令和6年7月実施

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な 支援の 提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・6か月毎に実施する個別支援計画策定会議以外にも実施期間中の児童の変化や保護者のニーズがあればその都度追記をしている。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			・新規面談時に会社のデフォルト、アセスメントツールを活用している。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・事前の打ち合わせにて、当日の活動プログラムのタイムスケジュールや、人員配置を確認している。意見があれば皆に仰ぐようにしている。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・児童の利用日など、人員などを想定して活動プログラムを立案し、固定化しないようチームで話し合いをしている。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			・活動の支援目標や1日のタイムスケジュールなどは毎日設定し、職員が全員把握できるよう配慮している。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・集団活動や個別活動において支援計画に基づいた支援をしている。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・毎日の送迎一覧表だけでなく、活動の役割や配置など事前に打ち合わせをしている。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			・終礼の際は、時間を決め、全員が振り返り、気づいた点を共有できるようにしている。また、その日に居なかった職員にも共有できるようにしている。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			・支援計画に基づいて支援日誌を毎日記入している。面談前のモニタリング会議では、過去の記録を参考に評価をし、個別支援計画作成に繋げ
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			・個別計画策定会議前に職員間でモニタリング会議を行い、面談に臨んでいる。
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			

令和6年度 事業所向け放課後等デイサービス自己評価表 (リカバリー富士)

3P / 5P

令和6年7月実施

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			・ サービス担当者会議の機会がない。他事業所や相談支援事業所からの問い合わせがあれば児童発達支援管理責任者が対応してる。
	㉑ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			・ 下校時間の変更について連絡を頂くことはある。また、利用者の様子で気になる点があれば、相談や確認をしている。
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	・ 現在医療的ケアが必要な子どもの受け入れをしていない。
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			・ 問い合わせや相談がないため情報共有を必要とする機会がない。
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		・ 問い合わせや相談がないため情報共有を必要とする機会がない。
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		・ 自立支援協議会へ参加しているが、セルフプランが主の為、他の機関と連携や助言をしてるとまでは言い難い。
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		・ 児童クラブとの交流をしたいと思っているがコロナの関係もあり今年度も実施には至っていない。
	㉗ (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	○			・ 自立支援協議会へは毎回参加するようにしている。
	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			・ 帰りの送迎の際に当日の様子や近頃の気になる点について等伝えている。
㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		・ 必要に応じて、支援と一体化した対応策について提案や情報提供をしている。	

令和6年7月実施

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	③⑩ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			・ 契約時に運営規程、支援の内容、利用者負担等の説明を行っている。
	③⑪ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			・ 適宜必要に応じて保護者への助言や児童への支援を行っている。
	③⑫ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	・ 保護者同士の連携について消極的な方もおり、現状は未実施となっている。
	③⑬ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			・ 苦情はないが、保護者からの要望があれば可能な限り対応をしている。
	③⑭ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			・ 毎月会報を発行している。予約表に行事予定なども記載している。Facebookにて活動の様子を配信している。
	③⑮ 個人情報に十分注意しているか		○		・ 個人情報に関して留意し、写真使用についても、年に一度保護者に確認している。
	③⑯ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			・ お伝えしても忘れがちな方には何度か声掛けをしたり、あまりお会いできない方には繰り返し訪問しコミュニケーションをとるようにしている。
	③⑰ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	・ 招待はできていないが、地域のお祭りへの参加が叶い、交流ができています。

令和6年度 事業所向け放課後等デイサービス自己評価表 (リカバリー富士)

令和6年7月実施

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
非常時等の対応	③⑧ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			・職員へは全てのマニュアルを周知し、いつでも確認できるよう保管している。保護者へは年に一度避難場所と避難経路を配布している。
	③⑨ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			・3ヶ月に1度防災訓練（地震・水害・火災等の災害）を行っている。
	④⑩ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			・虐待防止のため、気になる事案については終礼等で打ち合わせをしている。また、社内外の研修に参加している。
	④⑪ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			・現在、日常的にやむを得ず身体拘束を行うような該当児童はいない。
	④⑫ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			・契約時に記入していただいたアレルギー情報に関しては周知徹底している。また個別計画策定会議時（半年に一度）に毎回変更がないか確認を行っている。
	④⑬ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		・終礼時に口頭で情報伝達をしており、一部書面として残している。